

議案第50号

平成29年度川崎市公債管理特別会計予算

平成29年度川崎市の公債管理特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ215,699,923千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

平成29年 2月13日提出

川崎市長 福田紀彦

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 財産収入		2,380,757 ^{千円}
	1 財産運用収入	2,380,757
2 繰入金		178,306,165
	1 基金繰入金	30,456,655
	2 他会計繰入金	147,849,510
3 繰越金		1
	1 繰越金	1
4 市債		35,013,000
	1 借換債	35,013,000
歳入合計		215,699,923

歳出

款	項	金額
1 公債費		205,767,770 ^{千円}
	1 公債費	205,767,770
2 諸支出金		9,930,153
	1 繰出金	9,930,153
3 予備費		2,000
	1 予備費	2,000
歳出合計		215,699,923

第 2 表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
借換債	千円 35,013,000	銀行その他から普通貸借または証券発行（他の地方公共団体との共同発行を含む。）による。起債の時期は当該年度とする。	年 5.0% 以 内 ただし、 利率見直し方式で 借り入れる資金に ついて、 利率の見直しを行 った後 においては、 当該見直し後の 年度にお ける利率 とする。	借入れの日から25カ年以内（据置期間を含む。）に償還する。ただし、市財政の都合により繰上償還、償還年限の短縮または本議決の範囲内で借換えすることができる。